

# 大阪教育大学更新講習 受講手続きの流れ

## ① 受講者 I D 取得

大阪教育大学の免許状更新講習のホームページから免許状更新講習管理システム（以下システム）にアクセスして受講者 I D を取得してください。



## ② システム上で講習をWEB予約

予約は下記期間にシステム上で先着順に受け付けます。電話、FAX 等では受付できません。

予約数が定員に達するとキャンセル待ちの登録ができます。

第 I 期第 1 次：5 月 7 日（金）21 時～5 月 13 日（木）

第 I 期第 2 次：6 月 5 日（土）21 時～6 月 9 日（水）



## ③ 「受講申込書」「受講対象者証明書」の提出

下記期限までに書類が提出されない場合、WEB 予約は自動的に取り消されます。

第 I 期第 1 次：5 月 18 日（火）必着

第 I 期第 2 次：6 月 15 日（火）必着



## ④ 受講料の支払い

書類提出後 1 週間程度でコンビニ払い用の受講料請求ハガキが郵送されます。

下記期限までに受講料が支払われない場合、申込は自動的に取り消されます。

第 I 期第 1 次：5 月 28 日（金）

第 I 期第 2 次：6 月 24 日（木）



## ⑤ 受講決定

受講料支払いが確認でき次第、「受講決定メール」が配信されます。

なお、受講料支払確認作業には、支払日から 1 週間程度時間を要します。



## ⑥ 講習受講

必修・選択必修講習：7 月 20 日～9 月 10 日の間にオンデマンド講習を受講

9 月 11 日～15 日に郵送による試験

選択講習：受講日に Zoom による講習を受講。後日郵送による試験



## ⑦ 履修証明書の発送

必修・選択必修講習：10 月 29 日頃

選択講習：9 月 17 日頃



## ⑧ 更新手続き

各都道府県教育委員会（免許管理者）から更新講習修了確認申請書等を入力し、自身の更新手続期間中に手続きを行ってください。

## 4. 受講準備等

### (1) 受講票の印刷

オンデマンドおよびオンラインで実施するため、受講票の印刷は不要です。

### (2) 教材等の準備

必修・選択必修講習においてはオンデマンド講習，選択講習においてはZoomによるリアルタイム配信で実施するため，視聴できる通信環境をご用意ください。講習によっては，WordやExcelを使用します。

教材等の準備の有無及び準備物については，事前に必ず，19ページ「講習詳細情報（抜粋）」及びシステム掲載の講習詳細情報でご確認ください。

### (3) 当日持参する物品等の準備

- ① インターネットに接続して動画等を視聴できる環境（PC推奨）
- ② 筆記用具
- ③ 講習により持参することが指示されている教材など

### (4) 出席確認

・必修，選択必修講習

オンデマンド講習の学習状況を確認し，所定の講習をすべて受講することで出席とする。

・選択講習

Zoomにて出席状況を随時確認し，必要時間受講することで出席とする。

## 5. 履修認定

### (1) 認定方法

講習に対する履修認定は，必修講習，選択必修講習，選択講習のそれぞれについて，出席状況及び認定試験の成績に基づいて行います。

・出席状況

① 更新講習の履修認定には，所定の時間数の受講が必要です。遅刻，欠席，早退等は認められませんのでご注意ください。

② 必修講習は6時間（1日間），選択必修講習は6時間（1日間），選択講習は6時間（1日間）で構成されています。いずれの講習においても全てのプログラムを受講しなければ認定できません。

・認定試験

① 認定試験は，講習で取り扱った事項について最低限の理解が得られたことを確認するためのものです。

② 認定試験は，講義ごと，各講習の終了時に実施します。また，試験の方法は，筆記試験，口頭試験，実技考査，あるいはそれらの組み合わせにより行います。講習詳細情報（抜粋），システム掲載の講習詳細情報で確認してください。認定試験時には，受講票を机上に提示してください。

③ 認定試験中に不正行為等があった場合，当該講習の認定は受けられません。

### (2) 認定結果の通知

所定の講習時間を受講し認定試験に合格した方には，以下の時期に履修証明書を発送します。

必修・選択必修講習：10月29日頃

選択講習：9月17日頃

③ 選択講習（受講者が任意に選択して受講する領域）オンライン講習抜粋

| No. | 開設講習名                              | 開講日程  | 講習形態  | 定員 | 講習会場 | 対象校種・教科・領域      | 対象職種       | 講習時期 | 履修証明書<br>発送時期 | 備考   |
|-----|------------------------------------|-------|-------|----|------|-----------------|------------|------|---------------|--|
| 5   | 学校におけるソーシャルワーク・福祉教育領域からの教育支援・教育協働  | 7月22日 | オンライン | 24 | —    | 幼・小・中・高・特支・養護   | 教諭<br>養護教諭 | I期   | 9月17日頃        |  |
| 7   | 教育相談・保護者面談に活かすカウンセリング技法            | 8月4日  | オンライン | 15 | —    | 幼・小・中・高・特支・養護   | 教諭<br>養護教諭 | I期   | 9月17日頃        |  |
| 14  | 文学の読みの系統的学習指導の開発                   | 7月22日 | オンライン | 50 | —    | 小・中（国語）         | 教諭         | I期   | 11月4日頃        |  |
| 19  | 授業を基礎から支える英語統語論（①）                 | 7月22日 | オンライン | 50 | —    | 中高（英語）          | 教諭         | I期   | 9月17日頃        | これらの講習は3日間連続して受講していただくことを想定した講習内容です。2日目だけの受講や3日目だけの受講はご遠慮ください。 |
| 20  | 授業を基礎から支える英語統語論（②）                 | 7月23日 | オンライン | 50 | —    | 中高（英語）          | 教諭         | I期   | 9月17日頃        |  |
| 21  | 授業を基礎から支える英語統語論（③）                 | 7月25日 | オンライン | 50 | —    | 中高（英語）          | 教諭         | I期   | 9月17日頃        |  |
| 25  | 中高社会科歴史学習の内容と方法に関する理論と実践           | 7月25日 | オンライン | 50 | —    | 中（社会）・高（地歴）     | 教諭         | I期   | 9月17日頃        |  |
| 31  | 養護教育－環境への適応とアレルギー・アナフィラキシー         | 8月5日  | オンライン | 40 | —    | 養護              | 養護教諭       | I期   | 9月17日頃        |  |
| 32  | 養護教諭－フィジカルアセスメントと小中高生の健康課題         | 8月19日 | オンライン | 40 | —    | 養護              | 養護教諭       | I期   | 9月17日頃        |  |
| 33  | 養護教諭－子どもの健康課題                      | 8月23日 | オンライン | 40 | —    | 養護              | 養護教諭       | I期   | 9月17日頃        |  |
| 35  | 家庭科の保育・家族を考える                      | 8月5日  | オンライン | 30 | —    | 幼・小・中高（家庭）      | 教諭         | I期   | 9月17日頃        |  |
| 38  | 消費者教育をデザインしよう（1）                   | 7月22日 | オンライン | 45 | —    | 小・中高（家庭）        | 教諭         | I期   | 9月17日頃        | これらの講習は連続して受講することが望ましいです。                                      |
| 39  | 消費者教育をデザインしよう（2）                   | 7月23日 | オンライン | 45 | —    | 小・中高（家庭）        | 教諭         | I期   | 9月17日頃        |  |
| 43  | 小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その1）     | 7月23日 | オンライン | 30 | —    | 小               | 教諭         | I期   | 9月17日頃        | これらの講習は、同日開催のため、両方受講することはできません。担当講師に不測の事態が生じた場合、分野が変わる場合があります。 |
| 44  | 小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その2）     | 7月23日 | オンライン | 30 | —    | 小               | 教諭         | I期   | 9月17日頃        |  |
| 48  | Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業     | 8月6日  | オンライン | 32 | —    | 小               | 教諭         | I期   | 9月17日頃        | 注意<br>これらの講習はすべて同じ内容になるので、2つ以上は受講しないでください。                     |
| 49  | Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業     | 8月10日 | オンライン | 32 | —    | 小               | 教諭         | I期   | 9月17日頃        |  |
| 50  | Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業     | 8月12日 | オンライン | 32 | —    | 小               | 教諭         | I期   | 9月17日頃        |  |
| 57  | 観察・実験などを通して深める理科の探究_小学校A[エネルギーと粒子] | 8月18日 | オンライン | 50 | —    | 小               | 教諭         | I期   | 9月17日頃        |  |
| 71  | 漢字・書道の総合的知識を学び、書写教育に生かす            | 8月4日  | オンライン | 80 | —    | 小（全科）・中高（国語）・特支 | 教諭         | I期   | 9月17日頃        |  |

③ 選択講習（受講者が任意に選択して受講する領域）

|            |   |
|------------|---|
| 講習番号（選択）：5 |   |
| 開設講習名      | 学校におけるソーシャルワーク・福祉教育領域からの教育支援・教育協働   |
| 開講日程       | 7月22日   |
| 担当講師       | 新崎 国広   |
| 講習の概要      | 学校と家庭・地域の協働のあり方について、ソーシャルワークや福祉教育・ボランティア学習の視点から学ぶ。池田寛が構想した「教育コミュニティ」や文科省「連携協働の進むこれからの学校教育と教育支援・教育協働」について「チーム学校」「教育支援・教育協働人材」等のキーワードをもとに概説する。加えて、発達障がい・学習障がい等の「理解されにくい障がい」のある子への通常学級における支援のあり方についても概説する。 |
| 認定試験       | 後日郵送による試験を行い、評価します。   |
| 教材・参考資料    | 教材・参考資料は、当日に配付します。  |
| 受講者の方へ     | 同時双方向型の遠隔講習の場合でも、グループ演習を行う予定にしています。その場合は、通信状況が良好な場所からご参加頂くようお願いいたします。熱心な聴講を希望します。一緒に学んでいきましょう！  |

|            |  |
|------------|--|
| 講習番号（選択）：7 |  |
| 開設講習名      | 教育相談・保護者面接に活かすカウンセリング技法  |
| 開講日程       | 8月4日   |
| 担当講師       | 山口 正寛  |
| 講習の概要      | 教育相談や保護者面接では、「傾聴」や「共感」の大切さは言うまでもありませんが、これらを伝えることは意外と難しいものです。カウンセリングに基づくこのような基本姿勢を身につけることは、相談者自らが問題解決に向けて動き出していくことを支えていくためにも重要です。この講義では、教育相談や保護者面接に活かすカウンセリングの諸技法を実習形式で学ぶとともに、相談者自身が問題解決に向き合うために必要な援助技法を学びます。 |
| 認定試験       | 後日郵送による試験を行い、評価します。  |
| 教材・参考資料    | 講習用の資料は、当日に配付します。  |
| 受講者の方へ     | 同時双方向型の遠隔講習の場合でも、グループ演習を行う予定にしています。その場合は、通信状況が良好な場所からご参加頂くようお願いいたします。  |

|             |  |
|-------------|--|
| 講習番号（選択）：14 |  |
| 開設講習名       | 文学の読みの系統的学習指導の開発   |
| 開講日程        | 9月4日   |
| 担当講師        | 住田 勝   |
| 講習の概要       | 文学教材の学習指導は、国語科学習指導の中でもとりわけ、系統的な学習指導をデザインすることが困難な領域である。この講習では、小学校／中学校の文学教材を取り上げながら、教材と教材のつながりを意識した具体的な教材研究の視点を共有することによって、実質的に「積み上がっていく」読みの力を錬成する文学の読みの学習指導の視野を開発することを目指す。 |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。  |
| 教材・参考資料     | 教材並びに資料については、当日配布する。   |
| 受講者の方へ      | 小学校と中学校のつながりを意識した教材研究を行うので、小学校教諭のかたは、中学校の教科書を、中学校の教諭の方は、小学校の教科書を事前に目を通しておいてください。   |

|             |   |
|-------------|---|
| 講習番号（選択）：19 |   |
| 開設講習名       | 授業を基礎から支える英語統語論（①）  |
| 開講日程        | 7月22日   |
| 担当講師        | 寺田 寛  |
| 講習の概要       | 講義内容は、英語教育学ではなく、英語の母語話者がどんな文法知識を持っていると現代の言語学で考えられているかをご紹介します。その内容は、2学期からすぐに先生方の英語の授業のお役に立つわけではありません（教授法でも授業研究でもなく、先生方に模擬授業をして頂く予定もありません）。英文法の面白さを知っていただく機会を提供したいと思います。この第1日のテーマは、「動詞はいくつの項をとるの？」です。   |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。   |
| 教材・参考資料     | 教科書：田中智之編『統語論』朝倉出版。また、授業中に資料を配布します。   |
| 受講者の方へ      | 当講義のご受講前に、上記の教科書の1～2章をお読みおき下されば少しゆとりを持ってご受講いただけるはずですが、講習には筆記用具とノートと（電子）辞書などを各自でご持参下さい。認定試験には電子辞書ではなく紙媒体の辞書をご使用いただけます。<br>※「授業を基礎から支える英語統語論」は3日間連続して受講していただくことを想定した講習内容ですので、3日間連続での受講をお願いしております。それゆえ、2日目だけの受講や3日目だけの受講はご遠慮ください。また、2日目を外された1日目と3日目だけの受講もご遠慮ください。ただし、1日目だけの受講や1日目と2日目だけの受講は可能です。 |

|             |  |
|-------------|--|
| 講習番号（選択）：20 |  |
| 開設講習名       | 授業を基礎から支える英語統語論（②）   |
| 開講日程        | 7月23日  |
| 担当講師        | 寺田 寛   |
| 講習の概要       | 第2日のテーマは、「英語の文構造はどうなっているの？」です。補部と付加部の区別を明確にし、文構造を樹形図にして視覚化したのちに、樹形図から見えてくる構造関係をとらえます。そこには、再帰代名詞や否定極性表現を生徒に教えるヒントが隠されています。  |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。  |
| 教材・参考資料     | 教科書：田中智之編『統語論』朝倉出版。また、授業中に資料を配布します。  |
| 受講者の方へ      | 当講義のご受講前に、上記の教科書の1～3章をお読みおき下されば少しゆとりを持ってご受講いただけるはずです。講習には筆記用具とノートと（電子）辞書などを各自でご持参下さい。認定試験には電子辞書ではなく紙媒体の辞書をご使用いただけます。<br>※「授業を基礎から支える英語統語論」は3日間連続して受講していただくことを想定した講習内容ですので、3日間連続での受講をお願いしております。それゆえ、2日目だけの受講や3日目だけの受講はご遠慮ください。また、2日目を外された1日目と3日目だけの受講もご遠慮ください。ただし、1日目だけの受講や1日目と2日目だけの受講は可能です。 |

|             |  |
|-------------|--|
| 講習番号（選択）：21 |  |
| 開設講習名       | 授業を基礎から支える英語統語論（③）   |
| 開講日程        | 7月25日  |
| 担当講師        | 寺田 寛   |
| 講習の概要       | 第3日のテーマは、「どうして否定文になるとdoが出てくるの？」です。「Do ...?で訊いたら、doで答える」と教えている教師のなんと多いことでしょうか。こんなふうにならば教わった生徒はゆくゆくは苦しむことになります。doでつまづかせない教え方のヒントを紹介します。  |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。  |
| 教材・参考資料     | 教科書：田中智之編『統語論』朝倉出版。また、授業中に資料を配布します。  |
| 受講者の方へ      | 当講義のご受講前に、上記の教科書の1～4章をお読みおき下されば少しゆとりを持ってご受講いただけるはずです。講習には筆記用具とノートと（電子）辞書などを各自でご持参下さい。認定試験には電子辞書ではなく紙媒体の辞書をご使用いただけます。<br>※「授業を基礎から支える英語統語論」は3日間連続して受講していただくことを想定した講習内容ですので、3日間連続での受講をお願いしております。それゆえ、2日目だけの受講や3日目だけの受講はご遠慮ください。また、2日目を外された1日目と3日目だけの受講もご遠慮ください。ただし、1日目だけの受講や1日目と2日目だけの受講は可能です。 |

|             |  |
|-------------|--|
| 講習番号（選択）：25 |  |
| 開設講習名       | 中高社会科歴史学習の内容と方法に関する理論と実践   |
| 開講日程        | 7月25日  |
| 担当講師        | 櫻澤 誠   |
| 講習の概要       | 中学校社会科・高等学校地理歴史科における歴史学習に関して、新たな歴史研究の動向や歴史認識・解釈などについて解説するとともに、教材研究の方法などについて講義・実習を行う。具体的には、①歴史学習に関わる領域について、社会科授業の基礎的・基本的な知識・理論の理解を深める。②歴史研究の新たな研究状況を解説し、歴史を認識するとはいかなることか、また、歴史を解釈するとはいかなることかについて理解を深める。 |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。  |
| 教材・参考資料     | 教材や資料は、当日に配付します。   |
| 受講者の方へ      | —  |

|             |  |
|-------------|--|
| 講習番号（選択）：31 |  |
| 開設講習名       | 養護教育—環境への適応とアレルギー・アナフィラキシー   |
| 開講日程        | 8月5日   |
| 担当講師        | 永井 由美子、松本 鉄也   |
| 講習の概要       | 講義1：環境へのヒトの生理的適応や遺伝的適応について考える。さらに暑熱並びに寒冷曝露に対する体温調節、血圧及び心拍変動など生理的反応が及ぼす影響として、例えば熱中症や偶発性低体温症など健康障害についても学ぶ。講義2：健康を維持増進するための大切な生活習慣やセルフメディケーションについて学ぶ。 |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。  |
| 教材・参考資料     | 教材や資料は、当日に配布します。   |
| 受講者の方へ      | —  |

|             |   |
|-------------|---|
| 講習番号（選択）：32 |   |
| 開設講習名       | 養護教諭ーフィジカルアセスメントと小中高生の健康課題  |
| 開講日程        | 8月19日   |
| 担当講師        | 橋弥 あかね、榎木 泰介  |
| 講習の概要       | 講義1：学校現場における救急処置活動に必要な基礎知識、アセスメント、処置・対応などについて解説し、事例についてグループワークを行う。講義2：現代生活の実状と健康問題について、心身における発育と発達を中心に解説する。また、身体の成長や怪我、学校教育における運動器検診について講義する。 |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。   |
| 教材・参考資料     | 教材や資料は、当日に配布します。  |
| 受講者の方へ      | —   |

|             |   |
|-------------|---|
| 講習番号（選択）：33 |   |
| 開設講習名       | 養護教諭ー子どもの健康課題   |
| 開講日程        | 8月23日   |
| 担当講師        | 平田 久美子、出水 典子  |
| 講習の概要       | 講義1：養護教諭に必要な医学知識について、スライド・動画などを用いて解説を行います。講義2：養護教諭が行う健康相談活動をより一層円滑に進めるための留意点について述べる。模擬事例について、グループでの事例検討を実施する。 |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。   |
| 教材・参考資料     | 教材や資料は、当日に配布します。  |
| 受講者の方へ      | —   |



|             |   |
|-------------|---|
| 講習番号（選択）：35 |   |
| 開設講習名       | 家庭科の保育・家族を考える   |
| 開講日程        | 8月5日  |
| 担当講師        | 小崎 恭弘   |
| 講習の概要       | ・家族領域 近年の家族の変化や現状を捉え、それらの社会における生徒・学生のライフデザインの有り様について、講義や演習を通じて考える。<br>・保育領域 乳幼児の遊びの意味や意義を捉え具体的、実践的な保育の活動の実体験を通じ、子どもの理解を深める。 |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。   |
| 教材・参考資料     | 当日配布  |
| 受講者の方へ      | コロナの対応を行いながら、数名ずつのグループ活動を予定しています。保育の活動がしやすい、服装等での出席をお願いいたします。   |

|             |  |
|-------------|--|
| 講習番号（選択）：38 |  |
| 開設講習名       | 消費者教育をデザインしよう（1）   |
| 開講日程        | 7月22日  |
| 担当講師        | 鈴木 真由子   |
| 講習の概要       | 学校教育現場には、18歳成人に向けて若年消費者教育の充実が求められている。理論を押さえ、出前講座等の体験をふまえ、グループワークで授業をデザインする。国民生活センターと連携して実施することも考えている。7/23の（2）と2日間の連続受講を前提とすることが望ましい。 |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。  |
| 教材・参考資料     | 当日配布   |
| 受講者の方へ      | 消費者教育に関する授業を行った際の資料を持参すること   |

|             |  |
|-------------|--|
| 講習番号（選択）：39 |  |
| 開設講習名       | 消費者教育をデザインしよう（2）   |
| 開講日程        | 7月23日  |
| 担当講師        | 大本 久美子   |
| 講習の概要       | 学校教育現場には、18歳成人に向けて若年消費者教育の充実が求められている。理論を押さえ、出前講座等の体験をふまえ、グループワークで授業をデザインする。国民生活センターなどと連携して実施することも考えている。7/22実施の（1）を受講してから（2）を受講することが望ましい。 |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。  |
| 教材・参考資料     | 当日配布   |
| 受講者の方へ      | これまで行った消費者教育の授業に関する資料などを持参してください。  |

|             |  |
|-------------|--|
| 講習番号（選択）：43 |  |
| 開設講習名       | 小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その1）   |
| 開講日程        | 7月23日  |
| 担当講師        | 廣木 義久、種村 雅子  |
| 講習の概要       | 小学校理科関連の授業づくりに関する講習である。物理学分野，地学分野の2つの分野について講習を行う。物理学分野では，ふりこや電磁石等のテーマを扱い，児童にも簡単に作れる実験装置を製作してもらう予定。地学分野では，理科で使用される用語と日常使用される用語の違いを理解することの重要性について議論する。   |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。  |
| 教材・参考資料     | プリントを配布します。  |
| 受講者の方へ      | 持ち物・準備すべきことなどは，必要に応じてお知らせします。<br>本講座は「小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その2）」と同日開講とし，担当者に不測の事態が生じた際にお互いに担当を補うようにします。そのため，担当講師が欠席した場合には分野が変わる事があります。<br>※同日開催のため、「小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その2）」との両方を受講することはできません。 |

|             |   |
|-------------|---|
| 講習番号（選択）：44 |   |
| 開設講習名       | 小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その2）  |
| 開講日程        | 7月23日   |
| 担当講師        | 出野 卓也、垣本 徹  |
| 講習の概要       | 小学校理科関連の授業づくりに関する講習である。生物学分野，科学教育分野の2つの分野について講習を行う。生物学分野では，プランクトンを材料に顕微鏡の使い方や顕微鏡写真の撮り方等を実習する。科学教育分野では，プログラミング教育の講義と実習を行う。   |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。   |
| 教材・参考資料     | プリントを配布します。   |
| 受講者の方へ      | 持ち物・準備すべきことなどは，必要に応じてお知らせします。<br>本講座は「小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その1）」と同日開講とし，担当者に不測の事態が生じた際にお互いに担当を補うようにします。そのため，担当講師が欠席した場合につきましては分野が変わる事があります。<br>※同日開催のため、「小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その1）」との両方を受講することはできません。 |

|             |   |
|-------------|---|
| 講習番号（選択）：48 |   |
| 開設講習名       | Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業  |
| 開講日程        | 8月6日  |
| 担当講師        | 上出 吉則   |
| 講習の概要       | スクラッチで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業について、以下の流れで講義と実習を行う。<br>1. スクラッチを用いた算数を楽しむ教材を体験し、その特性を理解する。<br>2. スクラッチ教材を使ったアクティブラーニングの展開方法を考える。<br>3. スクラッチ教材を使った思考力・判断力・表現力等の育成を考える。<br>4. スクラッチ教材を使った数学的活動の方法を検討する。<br>5. 算数学習指導案を作成し、実際の授業で活用法についての議論を深める。 |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。   |
| 教材・参考資料     | 教材は、当日に配付します。<br>参考資料は小学校学習指導要領解説算数編  |
| 受講者の方へ      | 持ち物は、コンパス、定規、筆記用具、ルーズリーフなどのノートを用意してください。<br><b>Wordファイルを使用して資料の作成をしてもらいますので、パソコン環境での受講を強く推奨。</b><br>※「Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業」は全て、同じ内容の講習です。   |

|             |   |
|-------------|---|
| 講習番号（選択）：49 |   |
| 開設講習名       | Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業  |
| 開講日程        | 8月10日   |
| 担当講師        | 上出 吉則   |
| 講習の概要       | <p>スクラッチで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業について、以下の流れで講義と実習を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. スクラッチを用いた算数を楽しむ教材を体験し、その特性を理解する。</li> <li>2. スクラッチ教材を使ったアクティブラーニングの展開方法を考える。</li> <li>3. スクラッチ教材を使った思考力・判断力・表現力等の育成を考える。</li> <li>4. スクラッチ教材を使った数学的活動の方法を検討する。</li> <li>6. 算数学習指導案を作成し、実際の授業で活用法についての議論を深める。</li> </ol> |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。   |
| 教材・参考資料     | 教材は、当日に配付します。<br>参考資料は小学校学習指導要領解説算数編  |
| 受講者の方へ      | <p>持ち物は、コンパス、定規、筆記用具、ルーズリーフなどのノートを用意してください。<br/>Wordファイルを使用して資料の作成をしてもらいますので、パソコン環境での受講を強く推奨。</p> <p>※「Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業」は全て、同じ内容の講習です。</p>  |

|             |   |
|-------------|---|
| 講習番号（選択）：50 |   |
| 開設講習名       | Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業  |
| 開講日程        | 8月12日   |
| 担当講師        | 上出 吉則   |
| 講習の概要       | <p>スクラッチで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業について、以下の流れで講義と実習を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. スクラッチを用いた算数を楽しむ教材を体験し、その特性を理解する。</li> <li>2. スクラッチ教材を使ったアクティブラーニングの展開方法を考える。</li> <li>3. スクラッチ教材を使った思考力・判断力・表現力等の育成を考える。</li> <li>4. スクラッチ教材を使った数学的活動の方法を検討する。</li> <li>7. 算数学習指導案を作成し、実際の授業で活用法についての議論を深める。</li> </ol> |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。   |
| 教材・参考資料     | 教材は、当日に配付します。<br>参考資料は小学校学習指導要領解説算数編  |
| 受講者の方へ      | <p>持ち物は、コンパス、定規、筆記用具、ルーズリーフなどのノートを用意してください。<br/>Wordファイルを使用して資料の作成をしてもらいますので、パソコン環境での受講を強く推奨。</p> <p>※「Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業」は全て、同じ内容の講習です。</p>  |

|             |   |
|-------------|---|
| 講習番号（選択）：57 |   |
| 開設講習名       | 観察・実験などを通して深める理科の探究_小学校A[エネルギーと粒子]  |
| 開講日程        | 8月18日   |
| 担当講師        | 深澤 優子、種田 将嗣   |
| 講習の概要       | 理科の実験室で数名ずつのグループを作り、理科の「エネルギー・粒子」の内容における実験の勘所やノウハウ、楽しく役立つ教材の利用法などを紹介し、実際にグループ実験していただきます。前半は小学校第3学年の光と音の性質、第6学年の電気の利用の内容に関する実験を扱います。後半は小学校第6学年で取り扱うものの燃え方、水溶液の性質に関する実験を扱います。 |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。   |
| 教材・参考資料     | テキストはありません。資料や必要な教材等は当日に配付します。  |
| 受講者の方へ      | 実験を行いますので、汚れてもかまわない服装でお願いします。   |

|             |   |
|-------------|---|
| 講習番号（選択）：71 |   |
| 開設講習名       | 漢字・書道の総合的知識を学び、書写教育に生かす   |
| 開講日程        | 8月4日  |
| 担当講師        | 出野 文莉   |
| 講習の概要       | 漢字の成り立ちについて、六書（象形・指事・会意・形声・仮借・転注）を学ぶ。また、白川静の系列文字を学ぶ。さらに、甲骨文・金文・小篆・隸書・楷書・行書・草書などの書体の変遷についてそれらの歴史を学習する。その他に、中国の書法教育の実態に触れ、これらの知識を基にして国語における総合的な書写・書道教育について考察する。 |
| 認定試験        | 後日郵送による試験を行い、評価します。   |
| 教材・参考資料     | 教材・参考資料等は、当日に配付します。   |
| 受講者の方へ      | 筆記用具を持参して下さい。   |